

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	156 市民活動センター管理運営事業					
予算科目	01-030117-11 市民活動センター維持管理に要する経			担当部課	市民部市民活動センター	
市長公約	5			係名		
戦略プラン	I-1	1	2	市民活動の拠点となる市民活動センターの	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	市民活動センター条例 市民活動センター条例施行規則				SDGs	17パートナーシップで目標を達成しよ

事業の概要

対象	ボランティア活動をはじめとする社会貢献活動を行う市民活動団体及び個人
目的	ボランティア活動をはじめとする社会貢献活動を行う市民活動団体及び個人を支援し、もって公益の増進に寄与するため（令和2年度までは指定管理者、令和3年度からは市直営で管理・運営）
概要 (取組内容)	ボランティア活動をはじめとした社会貢献活動を行う市民活動団体等に対して、必要な施設及び付属設備等〔会議スペース、作業スペース、印刷機、複合機（コピー機）、パソコン、紙折り機、パウチ等〕の提供や、市民活動に係る情報の収集及び提供また、市民活動団体等支援のための講座や相談窓口の開設など、センター設立目的達成のために必要な事業を行う。

コストの推移

項目		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円) 13,583	10,034	9,771	10,126	0	
	決算額	(千円) 12,290	7,332	9,802	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 12,290	7,332	9,802	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	0	0	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 2,799	13,684	6,923	13,779	13,706	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.40	2.00	1.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間) 32.00	7.00	46.25	65.00	35.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	市民活動センター利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,700.0	2,700.0	2,700.0	3,000.0	1,750.0	0.0
	実績	3,310.0	1,568.0	1,742.0	2,265.0	0.0	0.0
指標の概要	R5の目標値は、新たな市民活動拠点の開所が11月開所予定であることから、10月までの7か月分を想定して算出。以後は事務事業「118 つくばセンタービル市民活動拠点整備事業」に移行。						

2	指標名	市民活動センターへの相談件数 (件)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	245.0	255.0	270.0	165.0	0.0
	実績	0.0	175.0	135.0	177.0	0.0	0.0
	指標の概要	R5の目標値は、新たな市民活動拠点の開所が11月開所予定であることから、10月までの7か月分を想定して算出。以後は事務事業「118 つくばセンタービル市民活動拠点整備事業」に移行。					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	昨年度実施したアンケートや講座実施後のアンケート結果を基に講座の企画運営を行った。また、市民活動に関する専門知識やノウハウを得るために、外部研修参加や市民活動センター講座に同席することで、職員の専門資質向上を行った。	
成果	市民活動団体の情報収集を行い、その活動情報を市民活動センター広報紙に掲載し、通常配布に加え区会配布を行ったことで、市民活動に興味がある市民と市民活動団体のマッチング促進を図ることができた。また、市民活動に関する助成金情報を市のホームページで毎週更新し最新情報を発信し続けることで、市民活動団体の団体継続や事業実施に向けた財源補助の支援活動を行うことができた。	
課題	業務	従来の市民活動センター業務に加え、来年度には新たな市民活動拠点としてリニューアルすることから「つくば中心市街地まちづくり戦略」を踏まえた市民が使いやすい施設の検討を行う必要がある。
	組織、予算等	吾妻交流センターと市民活動センターとを包含する新たな市民活動拠点の設置目的を明確化し、規則等に反映させる必要がある。
改善目標	新たな市民活動拠点に従来の市民活動センター業務を反映させることで、市民活動団体等の活動環境整備を行うとともに、組織体制を改変させることで相談体制の充実を図る。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	吾妻交流センターと市民活動センターとを包含する新たな市民活動拠点の開所に向けた既存事業の継続・統合による事務事業増加が見込まれるため	